

# ソフ倫ニュース

VOL.271  
特集号

2023年1月31日発行

一般社団法人 コンピュータソフトウェア倫理機構 (ソフ倫)

〒108-0023 東京都港区芝浦3-11-13SUDOビル5F  
TEL.03-6453-7185(代) FAX.03-6435-2518  
インターネットホームページアドレス <http://www.sofurin.org/>

話し合っていますか？一緒に考えていますか？  
スマホやネットとの上手な付き合い方



スマホやネットは、子供たちの今にも、将来にも役立つ道具

家族といつでも  
連絡が取り合える

わからないことが  
すぐに調べられる

多くの情報に触れ、  
興味や関心が広がる

友人とのコミュニ  
ケーションが図れる



一方、さまざまな問題も生じています

## 1 グループトークでの友人とのトラブルに気をつけて



うっかり「？」をつけられたために



一方的にグループから外されてしまった

メンバー以外は読むことができないグループトーク、誰宛てかを一切書かない悪口ステメ<sup>※</sup>、いずれも人目につきにくく発見が遅れがち。身近な大人が日々の様子や会話から変化・違和感を察することが早期発見・解決の鍵。また、子供自身も気になる画面をスクリーンショット等に残して保護者や先生に相談しましょう。

※ステータスメッセージの略で、メッセージアプリのプロフィール欄に書ける一言メッセージのこと。ステメを使ったりじめやトラブルが増えている。

## 2 個人情報の目的外利用等に要注意

アプリやサービスの利用登録をするときなどに、個人に関する情報を求められることがあります。しかし、中にはわかりにくいところに「この情報は〇〇社と共有する」と記して、入力した個人情報が想定外の目的外利用等をされた、などということも！  
新しいアプリやサービスを利用する際は、評価を確認する、友人に聞く、保護者に見てもらうなど、複数の方法で安全性を確認し、公式ストアを利用しましょう。



## 3 SNSに起因する被害の増加

出会い系サイトの規制以降、不適切な出会いによる被害のきっかけはSNSに。  
また、SNSを利用したアルバイト情報の中には、犯罪の手伝いをさせられるなど、危険なものも潜んでいます。  
犯罪に巻き込まれる可能性があることを意識させ、良識ある行動を促しましょう。



ネットに潜むさまざまな危険から子供を守るために

【総務省様のパンフレットから抜粋】

# 内閣府様より 令和5年 「春のあんしんネット・新学期一斉行動」 ご協力をお願い

内閣府様より関係各位へ  
令和5年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」の啓発活動についてご協力の要請がございました。

内閣府様は、令和5年1月17日付けで関係省庁（内閣官房、警察庁、消費者庁、総務省、法務省、文部科学省、経済産業省）と連名で、一般社団法人全国高等学校PTA連合会及び公益社団法人日本PTA全国協議会に対して、依頼文を发出されました。

加えて内閣府様では、各都道府県及び指定都市青少年行政主管部局に対しても依頼文を发出され、政府広報を利用した啓発活動も実施することとされております。

当機構加盟会社様、関係会社様におかれましては青少年や保護者と接する機会を通じ、啓発活動への取り組みへの幅広いご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2 参加府省庁  
内閣官房、内閣府、警察庁、消費者庁、総務省、法務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省

3 取組課題  
●取組課題1  
ペアレンタルコントロール（保護者による管理）による対応の推進

●取組課題2  
効果的なフィルタリング等の利用

※フィルタリングとは、インターネット上のウェブページなどを一定の基準で評価判別し、選択的に排除する機能。

●取組課題3  
話し合いによる家庭内ルールづくりの促進

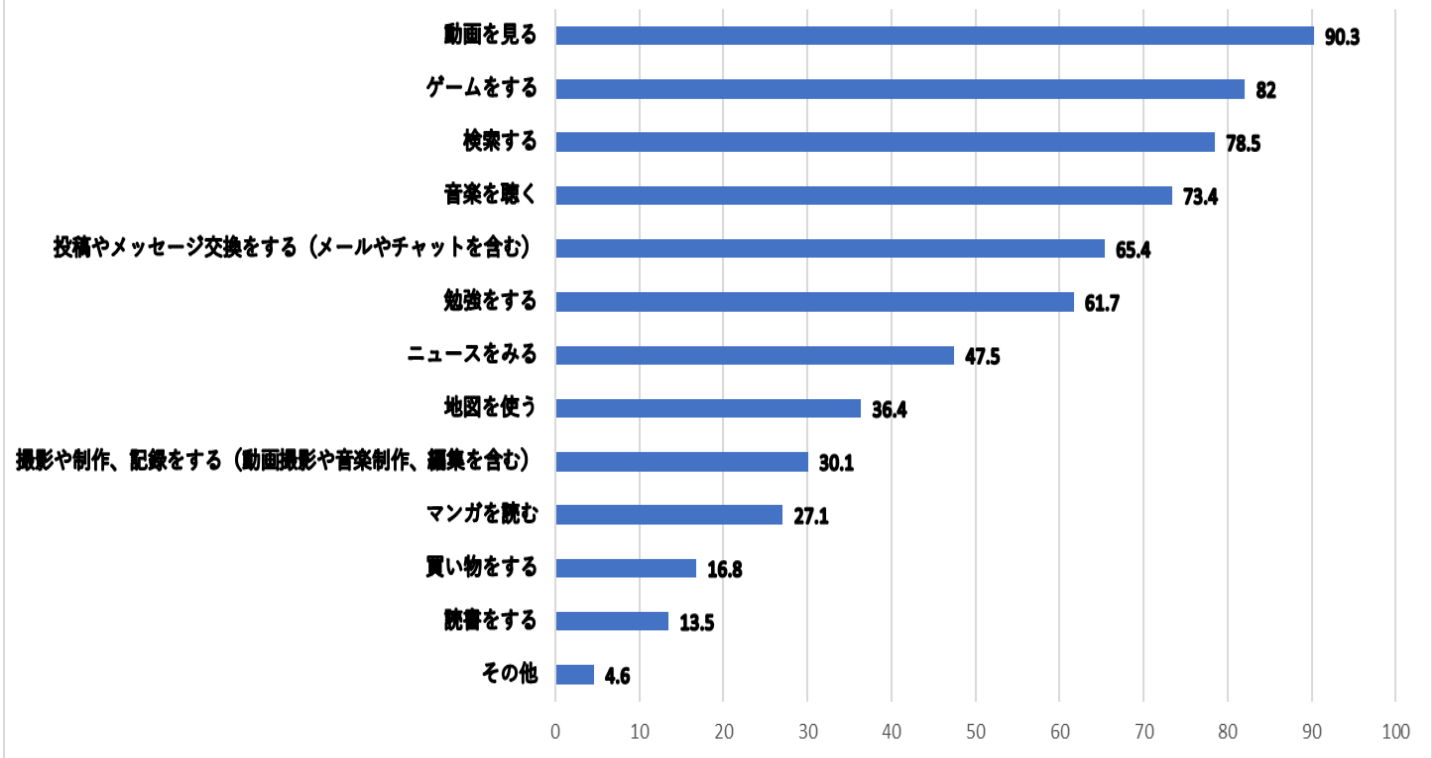
●取組課題4  
インターネットを適切に活用する能力の向上促進

4 期間  
令和5年(2023年)2月から5月

■ソフ倫事務局より

新型コロナウイルス流行により、インターネットを使ったオンライン授業や娯楽として動画サイトの閲覧、小学生のスマートフォンの所持率増加などインターネットと生活は切り離せない状況となっております。

青少年のインターネットの利用内容 (%)



【内閣府様の資料から抜粋】

[https://www8.cao.go.jp/youth/kankyou/internet\\_torikumi/tyousa/r03/jittai-html/2\\_1\\_1.html](https://www8.cao.go.jp/youth/kankyou/internet_torikumi/tyousa/r03/jittai-html/2_1_1.html)

内閣府様の2021年の調査によると、小学生でもゲーム機、スマートフォン、学習用タブレット、子供用携帯電話等の機器でインターネットを利用している子供は96%を超えております。

青少年のインターネットの利用目的の上位3位として  
1位 動画視聴 90.3%  
2位 ゲーム 82.0%  
3位 検索 78.5%

3位以内には入りませんでした。が、撮影や制作、記録をする(動画撮影や音楽制作、編集を含む)も30.1%ございました。

青少年にとってインターネットは非常に身近にございます。

しかしながら、昨今ではSNSが各種の犯罪の端緒になるケースが多く、健全なSNSの利用を促し、子供を性被害から守ることが最重要課題として挙げられております。

※SNSとは、ソーシャル・ネットワーク・サービスの略称。人とのつながりを促進・サポートする、「コミュニティ型の会員制のサービス」

有名なSNSサービスとして、Facebook(フェイスブック)、LINE(ライン)、Twitter(ツイッター)等がございます。

最近では、2022年の年末から発生している広域連続強盗事件は海外から指示をし、SNSを使って強盗役を募集していると報道がございました。

SNSを使用する上で、スマートフォンは必須であり、便利なアイテムでございますが、その手軽さから犯罪に巻き込まれ、被害者や加害者になる深刻な問題もございました。

特に年齢の若い人程、スマートフォンを持つている為、スマートフォンを使った犯罪の被害に遭遇する危険性がございます。

スマートフォンの普及と共に発達してきたSNSサービスも犯罪に巻き込まれやすい状態を助長しております。

スマートフォンで知り合った人は顔も見れず、画面にでている情報しか知らない為、警戒しなければなりません。結果、犯罪の被害者だけでなく、加害者になることも少なくありません。

2月～5月は卒業・進学・入学と大きく環境が変化し、青少年が初めてスマートフォン等を手にする時期でもございます。

内閣府様におかれましては、青少年の成長に悪影響を及ぼす有害環境から青少年を守るために必要な諸対策を、関係省庁様や地方公共団体様と連携しつつ推進し、安全で安心な社会環境の整備に取り組んでまいります。

当機構加盟会社様、関係会社様におかれましては「春のあんしんネット」のご理解、ならびにご協力をお願い申し上げます。

## 別紙

### 令和5年「春のあんしんネット・新学期一斉行動」について

#### 1 趣旨・目的

近年、青少年のスマートフォン等のインターネット接続機器の利用が急速に進んでおり、多くの青少年がSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）等を利用するようになってきている。

一方、こうした機器の長時間利用による生活習慣の乱れや、不適切な利用により、思いがけず他人のプライバシーを侵害してしまったり、青少年が犯罪の被害者や加害者となってしまうケース、SNSを利用した誘い出しにより、青少年が犯罪被害に巻き込まれる事例等、深刻な問題も発生しているところである。

未来を担う青少年が、このようなリスクに対する適切な対応を理解した上で、スマートフォンやSNS等を正しく利活用できる環境を整えることが非常に重要となっている。

このような認識の下、青少年がインターネットの利用に起因する犯罪やトラブルに巻き込まれることを防止し、スマートフォンやSNS等を安全・安心に利用できるよう、青少年が初めて自分のスマートフォン等を手にする時期でもある春の卒業・進学・新入学の時期に特に重点を置き、インターネット接続機器やサービスを提供する関係事業者と保護者、学校等の関係者が連携、協力し、ペアレンタルコントロールの普及促進（フィルタリング、時間管理機能・課金制限機能等のペアレンタルコントロール機能の利用促進や家庭内ルールづくりの促進）及び青少年のインターネットを適切に活用する能力の向上に重点を置いた啓発活動等の取組を集中的に展開する。

#### 2 実施期間

令和5（2023）年2月～令和5（2023）年5月

#### 3 参加府省庁

内閣府・内閣官房・警察庁・消費者庁・総務省・法務省・文部科学省・厚生労働省・経済産業省